2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名　　ＴＰＲ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　6463　　ＵＲＬ　https://www.tpr.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長兼COO　　（氏名）大和　康二
問合せ先責任者　（役職名）経理部長　　（氏名）猪崎　欣也　　ＴＥＬ　03-5293-2811

半期報告書提出予定日　2026年11月13日　　配当支払開始予定日　2026年12月10日

決算補足説明資料作成の有無：　有

決算説明会開催の有無　　：　有

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	96,264	6.6	4,347	△0.6	6,502	△4.0	3,013	△39.2
2026年３月期中間期	90,341	△4.8	4,374	△9.2	6,774	△2.8	4,953	48.0

（注）包括利益　2027年３月期中間期　9,520百万円（949.0%）　2026年３月期中間期　907百万円（△93.0%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	46.96	―
2026年３月期中間期	74.76	―

（注）当社は、2025年10月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「１株当たり中間純利益」を算定しております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年３月期中間期	306,362	212,298	58.1	2,809.76
2026年３月期	305,583	213,016	57.3	2,714.91

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　177,984百万円　2026年３月期　174,969百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	50.00	―	31.00	―
（分割後換算）	（―）	（25.00）	（―）	（31.00）	（56.00）
2027年３月期	―	30.00			
2027年３月期（予想）			―	30.00	60.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

当社は、2025年10月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。2026年３月期の第２四半期末の配当金については、当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。2026年３月期年間配当金合計は、株式分割の影響を考慮して、「―」としております。株式分割を考慮した場合の2026年３月期の年間配当金合計は56円となります。

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	194,100	1.9	11,200	9.0	15,900	△1.6	8,700	△7.4	136.45

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：　無

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　有

（注）詳細は、添付資料P.９「２．中間連結財務諸表及び主な注記（４）中間連結財務諸表に関する注記事項（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　有

④　修正再表示　：　無

（注）詳細は、添付資料P.９「２．中間連結財務諸表及び主な注記（４）中間連結財務諸表に関する注記事項（会計上の見積りの変更に関する注記）」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	66,542,998株	2026年３月期	66,542,998株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	3,198,108株	2026年３月期	2,095,171株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	64,174,907株	2026年３月期中間期	66,268,159株

（注）当社は、2025年10月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。
期末自己株式数については、株式給付信託（BBT）及び譲渡制限付株式給付信託（BBT-RS）が保有する当社株式（2027年３月期中間期 424,104株、2026年３月期 565,632株）を含めております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式については、株式給付信託（BBT）及び譲渡制限付株式給付信託（BBT-RS）が保有する当社株式（2027年３月期中間期 500,105株、2026年３月期中間期 171,669株）を含めております。

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 3
（３）当中間期のキャッシュ・フローの概況 …… 3
（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（会計上の見積りの変更に関する注記） …… 9
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記） …… 9
（セグメント情報等の注記） …… 10

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における世界経済は、通商政策の動向等による不確実性が残るなか、総じて底堅く推移しました。日本では、物価上昇の影響が見られたものの、雇用・所得環境の改善等を背景に景気は緩やかな回復基調となりました。米国では、物価上昇に落ち着きが見られ、景気は緩やかに拡大しました。アジアでは、中東情勢に起因する物価高の影響を受けつつも、各国政府の物価抑制策や原油等の代替調達、AI需要等が下支えとなり堅調に推移しました。

当社グループが主として関連する自動車業界においては、米国市場ではハイブリッド車を中心に需要が堅調に推移した一方、欧米系自動車メーカーにとって厳しい事業環境となりました。また、中国市場では市場全体の販売台数の伸びが鈍化する一方、中国系自動車メーカーの販売及び輸出は堅調に推移しました。

このような経営環境のもと、当社グループの当中間連結会計期間においては、売上高は日本及びアジアでの好調が主因となり前年同期比で増収となりました。営業利益は、ファルテックグループの減益等があったものの、日本及びアジアでの増益により、前年同期並みとなりました。一方、経常利益は、同グループの減益等により、前年同期比で減益となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、前期に保有資産の売却益を特別利益として計上したことから、前年同期比で減益となりました。

当中間連結会計期間の業績数値につきましては、次のとおりであります。

売上高	962億64百万円	（前年同期比	6.6%増）
営業利益	43億47百万円	（前年同期比	0.6%減）
経常利益	65億２百万円	（前年同期比	4.0%減）
親会社株主に帰属する中間純利益	30億13百万円	（前年同期比	39.2%減）

セグメントの業績概況は、次のとおりであります。

＜ＴＰＲグループ（除くファルテックグループ）＞

①日本

日本は、売上高は264億97百万円で、前年同期に比べて24億27百万円の増収となりました。セグメント利益は２億54百万円で、前年同期に比べて２億79百万円の増益となりました。

②アジア

アジア地域は、売上高は260億50百万円で、前年同期に比べて30億42百万円の増収となりました。セグメント利益は43億49百万円で、前年同期に比べて３億13百万円の増益となりました。

③北米

北米地域は、売上高は78億31百万円で、前年同期に比べて１億22百万円の減収となりました。セグメント損失は１億51百万円で、前年同期に比べて６百万円の増益となりました。

④その他地域

その他地域は、売上高は13億57百万円で、前年同期に比べて17百万円の増収となりました。セグメント利益は２億３百万円で、前年同期に比べて31百万円の増益となりました。

＜ファルテックグループ＞

売上高は345億27百万円で、前年同期に比べて５億57百万円の増収となりました。セグメント利益は８百万円で、前年同期に比べて１億13百万円の減益となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

（総資産）

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して７億78百万円増加し、3,063億62百万円となりました。これは主に現金及び預金が44億84百万円減少した一方、投資その他の資産が45億25百万円、商品及び製品が９億28百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

（負債）

負債は、前連結会計年度末と比較して14億97百万円増加し、940億64百万円となりました。これは主に電子記録債務が８億76百万円減少した一方で、流動負債のその他に含まれる未払金が24億30百万円増加したこと等によるものであります。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末と比較して７億18百万円減少し、2,122億98百万円となりました。これは主に為替換算調整勘定が29億56百万円増加した一方で、非支配株主持分が37億32百万円減少したこと等によるものであります。

（３）当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は、前連結会計年度末と比較して84億74百万円減少し、508億94百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、97億25百万円（前年同期比5.7%減）となりました。主な内訳は、税金等調整前中間純利益59億21百万円、減価償却費56億91百万円、法人税等の支払額23億２百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、128億22百万円（前年同期比117.2%増）となりました。主な内訳は、有形及び無形固定資産の取得による支出70億２百万円、定期預金の預入による支出66億71百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、69億86百万円（前年同期比17.9%減）となりました。主な内訳は、非支配株主への配当金の支払額25億42百万円、配当金の支払額20億13百万円、自己株式の取得による支出18億39百万円であります。

（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2026年７月30日の「業績予想の修正および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	61,616	57,132
受取手形及び売掛金	45,621	43,326
商品及び製品	17,475	18,404
仕掛品	7,146	7,858
原材料及び貯蔵品	10,938	11,418
その他	7,151	6,435
貸倒引当金	△204	△232
流動資産合計	149,745	144,343
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	22,760	23,434
機械装置及び運搬具（純額）	24,790	23,758
その他（純額）	21,528	23,492
有形固定資産合計	69,079	70,685
無形固定資産		
のれん	672	582
その他	3,060	3,200
無形固定資産合計	3,733	3,783
投資その他の資産		
投資有価証券	43,737	44,816
退職給付に係る資産	15,695	15,627
その他	23,911	27,475
貸倒引当金	△319	△369
投資その他の資産合計	83,025	87,550
固定資産合計	155,838	162,019
資産合計	305,583	306,362

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,824	20,135
電子記録債務	4,684	3,807
短期借入金	18,658	17,974
未払法人税等	1,835	1,030
賞与引当金	2,468	2,324
その他	15,135	16,808
流動負債合計	62,607	62,081
固定負債		
長期借入金	7,955	8,575
退職給付に係る負債	3,221	3,162
引当金	703	599
資産除去債務	176	176
その他	17,903	19,468
固定負債合計	29,959	31,982
負債合計	92,567	94,064
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,762	4,762
資本剰余金	3,969	3,969
利益剰余金	119,561	120,559
自己株式	△2,443	△4,094
株主資本合計	125,849	125,196
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,464	21,476
為替換算調整勘定	21,133	24,090
退職給付に係る調整累計額	7,522	7,219
その他の包括利益累計額合計	49,120	52,787
非支配株主持分	38,046	34,314
純資産合計	213,016	212,298
負債純資産合計	305,583	306,362

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	90,341	96,264
売上原価	70,870	75,313
売上総利益	19,471	20,951
販売費及び一般管理費	15,096	16,603
営業利益	4,374	4,347
営業外収益		
受取利息	304	309
受取配当金	491	575
持分法による投資利益	1,284	1,740
為替差益	39	－
その他	592	377
営業外収益合計	2,711	3,003
営業外費用		
支払利息	198	253
為替差損	－	166
その他	112	428
営業外費用合計	310	848
経常利益	6,774	6,502
特別利益		
固定資産売却益	1,402	8
投資有価証券売却益	90	28
特別利益合計	1,492	37
特別損失		
固定資産売却損	2	－
固定資産除却損	130	88
減損損失	171	84
投資有価証券評価損	－	210
子会社清算損	－	234
特別損失合計	305	617
税金等調整前中間純利益	7,961	5,921
法人税等	1,706	1,786
中間純利益	6,254	4,135
非支配株主に帰属する中間純利益	1,300	1,121
親会社株主に帰属する中間純利益	4,953	3,013

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	6,254	4,135
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,512	1,008
為替換算調整勘定	△6,468	3,729
退職給付に係る調整額	△178	△281
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,213	929
その他の包括利益合計	△5,347	5,385
中間包括利益	907	9,520
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	1,815	6,681
非支配株主に係る中間包括利益	△907	2,838

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	7,961	5,921
減価償却費	5,801	5,691
減損損失	171	84
のれん償却額	89	89
持分法による投資損益（△は益）	△1,284	△1,740
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△754	△382
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△193	△176
賞与引当金の増減額（△は減少）	△251	△149
貸倒引当金の増減額（△は減少）	21	63
その他の引当金の増減額（△は減少）	70	67
受取利息及び受取配当金	△795	△885
支払利息	198	253
為替差損益（△は益）	△40	66
固定資産売却損益（△は益）	△1,399	△8
固定資産除却損	130	88
投資有価証券評価損益（△は益）	－	210
投資有価証券売却損益（△は益）	△90	△28
売上債権の増減額（△は増加）	408	3,620
棚卸資産の増減額（△は増加）	△126	△1,431
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,295	△1,370
その他	156	409
小計	8,779	10,393
利息及び配当金の受取額	3,154	1,885
利息の支払額	△197	△251
法人税等の支払額	△1,422	△2,302
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,314	9,725
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,266	△6,671
定期預金の払戻による収入	404	992
有形及び無形固定資産の取得による支出	△4,504	△7,002
有形及び無形固定資産の売却による収入	2,109	7
投資有価証券の取得による支出	△268	△5
投資有価証券の売却による収入	100	83
貸付金の純増減額（△は増加）	57	△45
その他	△534	△180
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,902	△12,822
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△3,918	△1,038
長期借入れによる収入	3,700	3,600
長期借入金の返済による支出	△2,845	△2,630
リース債務の返済による支出	△1,290	△1,084
セール・アンド・リースバックによる収入	690	723
自己株式の取得による支出	△962	△1,839
配当金の支払額	△1,664	△2,013
非支配株主への配当金の支払額	△1,178	△2,542
その他	△1,037	△160
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,507	△6,986
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,684	1,608
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△6,780	△8,474
現金及び現金同等物の期首残高	60,797	59,369
現金及び現金同等物の中間期末残高	54,017	50,894

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

（自己株式の取得）

当社は、2026年５月15日開催の取締役会決議に基づき、９月30日までに自己株式1,244,300株の取得を行いました。この結果、当中間連結会計期間において自己株式が1,839百万円増加しております。

（会計上の見積りの変更に関する注記）

（退職給付に係る会計処理の数理計算上の差異の費用処理年数の変更）

当社の連結子会社である㈱ファルテック及び㈱アルティアにおける退職給付に係る会計処理の数理計算上の差異の費用処理年数について、従来、従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数として９年で費用処理しておりましたが、平均残存勤務期間がこれを下回ったため、当中間連結会計期間より費用処理年数を８年に変更しております。

なお、この変更による当中間連結会計期間の損益に与える影響は軽微であります。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、一部の連結子会社において、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等の注記）

Ⅰ　前中間連結会計期間（自2025年４月１日 至2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						合計
	ＴＰＲグループ（除くファルテックグループ）					ファルテックグループ	
	日本	アジア	北米	その他地域（注）	計		
売上高							
外部顧客への売上高	24,069	23,007	7,954	1,339	56,371	33,970	90,341
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,519	2,117	2	31	6,670	139	6,810
計	28,589	25,125	7,956	1,371	63,042	34,109	97,151
セグメント利益又は損失（△）	△25	4,035	△158	171	4,023	122	4,146

（注）「その他地域」の区分は、欧州及び南米の現地法人の事業活動であります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	4,146
セグメント間取引消去	7
未実現利益の調整額	221
中間連結損益計算書の営業利益	4,374

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自2026年４月１日 至2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						合計
	ＴＰＲグループ（除くファルテックグループ）					ファルテックグループ	
	日本	アジア	北米	その他地域（注）	計		
売上高							
外部顧客への売上高	26,497	26,050	7,831	1,357	61,736	34,527	96,264
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,563	2,576	23	36	9,199	112	9,312
計	33,060	28,626	7,855	1,393	70,936	34,640	105,576
セグメント利益又は損失（△）	254	4,349	△151	203	4,654	8	4,662

（注）「その他地域」の区分は、欧州及び南米の現地法人の事業活動であります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	4,662
セグメント間取引消去	6
未実現利益の調整額	△321
中間連結損益計算書の営業利益	4,347

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。